

一般社団法人 奈良県臨床検査技師会 平成 25 年度第 10 回通常理事会議事録

開催日時：平成 26 年 2 月 13 日（土）18:00～20:30

開催場所：県立医科大学附属病院 中央臨床検査部技局（スキルラボ棟 中棟 4 階）

出席者：今田、岡山、内池、林田、高田、内間、岸森、河野、久保、延命、西岡、横山、吉村、苗加、上杉、梅木、篠浦理事

欠席者：宗川理事

I 議事録の確認

1. 「平成 25 年度第 9 回理事会議事録」の確認

標記議事録を確認し、一部誤記を修正し承認した。

II 理事行動報告（平成 26 年 1 月 11 日から平成 26 年 2 月 12 日）

1. 第 9 回通常理事会：1 月 11 日（土）／県立医科大学附属病院 宗川、今田、岡山、内池、高田、内間、岸森、河野、久保、延命、西岡、横山、上杉、梅木、篠浦
2. 第 3 回予算委員会：1 月 11 日（土）／県立医科大学附属病院 宗川、今田、岡山、内池、高田、内間、河野、久保、延命、西岡、横山、上杉、梅木、篠浦、岸森
3. 施設代表者会議：1 月 11 日（土）／県立医科大附属病院 宗川、今田、岡山、内池、高田、内間、河野、久保、延命、西岡、横山、上杉、梅木、篠浦、苗加、岸森
4. 新年交礼会：1 月 11 日（土）／たち花 宗川、岡山、今田、内池、高田、内間、梅木、久保、西岡、横山、上杉、篠浦、河野、延命、苗加、岸森
5. 第 4 回講演会等企画委員会：1 月 23 日（木）／天理医学研究所 吉村、岡山、上杉
6. 日臨技情勢報告会：1 月 24 日（金）／フクラシア品川 宗川、林田
7. 平成 26 年日臨技賀詞交換会：1 月 24 日（金）／LANDMARK SQUARE LOTUS 宗川、林田
8. 平成 25 年度日臨技全国幹事会：1 月 25 日（土）／日臨技事務所 宗川
9. 近畿支部連絡会議・近臨技理事会：2 月 1 日（土）／大臨技事務所 内池
10. 第 5 回検査研究部門運営委員会：2 月 4 日（火）／天理よろづ相談所病院 梅木、今田
11. 第 4 回精度管理推進委員会：2 月 6 日（木）／天理よろづ相談所病院 河野
12. H26 年 1 月会計および決算打合せについて：2 月 10 日（月）／平成記念病院 内間、上杉

以上の理事行動報告を、承認した。

Ⅲ 役員等派遣報告

1. 日臨技情勢報告会：1月24日（金）／フクラシア品川 宗川、林田
2. 平成26年日臨技賀詞交換会：1月24日（金）／LANDMARK SQUARE LOTUS 宗川、林田
3. 平成25年度日臨技全国幹事会：1月25日（土）／日臨技事務所 宗川
4. 近畿支部連絡会議・近臨技理事会：2月1日（土）／大臨技事務所 内池

以上の役員等派遣報告を、承認した。

Ⅳ 会議、委員会等開催報告

1. 第3回予算委員会：1月11日（土）／県立医科大学附属病院
2. 第4回講演会等企画委員会：1月23日（木）／天理医学研究所
3. 第5回検査研究部門運営委員会：2月4日（火）／天理よろづ相談所病院
4. 第4回精度管理推進委員会：2月6日（木）／天理よろづ相談所病院

以上の会議、委員会等開催報告を、承認した。

Ⅴ 経過報告

会長

1. 日臨技情勢報告会・全国幹事会について

平成26年度事業計画・予算は事業計画に基づく予算執行を基本として予算編成を行う。目的を明確化し、目標に達するため手段として、さまざまなものや人や情報に財源を使い行動を起こすもので、会議・研修会・講習会・イベントなどが目的ではない。昨年からのすべての行動を事業の一環として次年度にも取り組む姿勢である。予算は常に収支決算で監視していく。具体的事業では組織運営で全国会長連絡会議1回の開催、また組織基盤の整備として会員の一元管理による組織強化を図る。そのための事務局体制の見直しを行う。新マスタープラン（第4次）・未来構想の具現化を図っていく。組織活性化は支部単位での高校生・技師養成校へのガイダンスの実施等行い、組織率現60%を70%に引き上げる。福利厚生は補償制度の充実をはかり継続する。ただし無料職業紹介事業は廃止する。学術活動の推進のため新たに会員ネットワーク構築する。医療技術者としての教育研修支援により生涯教育の推進を行うための財政的支援する。日臨技が行っている検査説明・相談のできる技師育成研修の都道府県の伝達講習および自主企画への援助を検討し助成を行う。渉外関係では法改正はもとより業務拡大より業務認証、チーム医療推進協議会への参加、病棟における臨床検査技師の業務実態に関する検証、日臨技認定センターによる新たな認定技師制度の創設（病理、認知症など）へ

と取り組んでいく。という現在の情勢を踏まえた会長試案が提示された。

事務局総務部

1. 第 63 回日本医学検査学会 事前登録について
標記学会事務局より事前登録についての通知があり、ホームページを用いて会員に案内した。
2. 「本邦において広く共有できる基準範囲の設定」英文雑誌への掲載について
標記事項について日臨技より会員への周知依頼があった。日臨技の投稿が有名英文誌でのアクセプトで、筆頭著者が奈臨技前会長 山本 慶和氏ということは日臨技としても名誉なことであり、ホームページを用いて会員に案内した。
3. 富永博夫氏瑞宝双光賞受賞祝賀会について
日臨技より富永博夫氏瑞宝双光賞受賞祝賀会に会長の出席依頼があった。
なお、日時、会場は 2 月 22 日（土）17 時より、神戸ポートピアホテルである。
出欠の締め切りのため、三役決済にて会長を派遣することとした。
4. 庶務部会について
 - 1) 2 月 3 日（月）奈臨技ニュース 2014 年 2 月第 237 号、日臨技季刊誌「ピペット Vol. 2」、奈良県医師会講演会案内の送付を行った。
 - 2) 2 月 7 日（金）平成 26 年度奈良県医学検査学会公示その 2 の送付を行った。
5. 奈臨技 IT 委員会
 - 1 月 16 日（木）：第 63 回日本医学検査学会事前登録の案内を掲載した。
 - 1 月 23 日（木）：平成 25 年度日臨技甲状腺超音波検査技師養成講座（講習会第 2 回）開催について掲載した。
 - 1 月 24 日（金）：「本邦において広く共有できる基準範囲の設定」英文雑誌掲載について掲載した。
 - 1 月 27 日（月）：輸血時における「血液製剤等に係わる遡及調査ガイドライン」等の遵守についておよび輸血時における「輸血療法の実施に関する指針」等の遵守のお願いを掲載した。
 - 2 月 1 日（土）：奈臨技ニュース 2014 年 2 月第 237 号を掲載した。
6. 会員の移動について
〔正会員数〕 539 名 （平成 26 年 2 月 7 日現在）新入会累計 22 名
会費入金数 533 名
新入会 1 名 再入会者 0 名
変更者 5 名 （転入 3 名、転出 2 名、異動 0 名）
退会者 1 名

事務局経理部

1. 会計処理について
1 月会計と来年度予算について、税理士千足先生と打ち合わせを行った。

2. 予算委員会について

平成 26 年度予算を立て会長に答申した。

学術部 検査研究部門担当

1. 第 31 回奈良県医学検査学会について

- 1) 第31回奈良県医学検査学会の具体的内容を決定し、2月に公示2を出した。
- 2) 実務委員の選出・役割分担を概ね決定し、実務委員候補を選出中である。
- 3) 日臨技JMATに第31回奈良県医学検査学会の学会申請を行い、JMATより演題・抄録受付を可能とした。
- 4) 講演依頼書の発送を行った。

2. 第63回日本医学検査学会座長候補推薦について

- 1) 血液分野：天理よろづ相談所病院 土屋 直道 290360
- 2) 免疫分野：天理よろづ相談所病院 畑中 徳子 290350
の2名を推薦した

学術部 精度管理担当

1. 特になし

学術部 生涯教育担当

1. 検査説明に関する伝達講習会について

伝達講習会の企画について、日臨技の方針をもとに嶋田会員（天理よろづ相談所病院）と共に準備を進めている。

渉外部

1. 公開講演会について

- 1) 公開講演会のお知らせを掲載した。
奈良リビング1月10日（金）、2月7日（金）の2回。
- 2) 実務委員2名、追加要請した。
枅尾 茂（県立三室病院）、中島 久晴（県立五條病院）

地域保健事業部

1. 特になし

地域保健事業部公衆衛生関連

1. 特になし

組織法規部

1. 平成 25 年度施設代表者・施設連絡責任者会議について

地区担当部と合同にて、平成 26 年 1 月 11 日（土）に参加者 31 名（奈臨技会員 30 名）により、アークレイマーケティング株式会社 居村 聡 先生、櫻井 芳明先生による「新入職員研修の目的、インストラクションスキルの基本、新入職員研修の実習について」の講演会を開催した。

福利厚生部

1. 傷害賠償保険について

1 月 11 日（土）施設代表者会議の傷害賠償保険の名簿を提出した。

広報部

1. 奈臨技ニュースについて

2014年2月第237号奈臨技ニュースを発行した。

地区担当部

1. 平成 25 年度 公開講演実務委員選出について

各地区より 6 名を選出した。

近畿支部連絡会議・近臨技理事会

1. 日臨技報告

1) 近年会員数が減少しているため、会員増に努力してほしい。特に大阪、兵庫が少ない。

2) 厚労省が進めている簡易検査所に関するガイドライン（案）に対し、現状では臨床検査技師が係われないため、臨床検査進行協議会を通じ、臨床検査技師が入っていないため採血等の安全性に問題があるとの意見書を提出した。次年度にワーキンググループが立ち上がる見通しである。

3) 検査説明ができる検査技師養成研修会の実施について

日臨技として1回25万円＋参加者1名につき1000円を補助すると案を検討中である。

2. 第53回近畿支部学会（福井）について

526,132円の赤字が出たため、日臨技に補填を請求することとした。

3. 地臨技で行う研修会について

近臨技が3月31日で解散となるため、今後他府県からの研修会への参加者は非会員となる。開催府県の地臨技会員に不利益とならない形で他府県の会員も参加可能な研修会の開催方法を検討する必要がある。

4. 近畿支部の役員について

次期役員に支部長 中町 祐司（兵庫）、幹事 運天 政五郎（大阪）、小澤 優（京都）が選出された。また、近畿支部幹事会には各府県の会長がオブザーバーとして出席することが決まった。

5. 近臨技決算について

平成25年度決算報告があり残金 2,037,455円について、京都、大阪、奈良、滋賀に40万円ずつ分配し、さらに残りの分についてはシンポジウムの打ち合わせ等と第54回近畿支部学会における特別企画に支出することとした。

以上の経過報告を、承認した。

VI 会計報告

1. 1月分の収支状況について

1月分の収支状況について別紙資料にて報告があり、承認した。

VII 議題

事務局

1. 平成 26 年度通常総会役員を選出について

標記事項について議長 2 名（北部・中部）、資格審査委員 3 名、書記 2 名（南部）の選出を各地区に依頼する提案があり、承認した。なお、担当は南部であるが受付は庶務部とし、議事録の署名は定款より会長、監事が行うこととした。

2. 平成 26 年度賛助会員の募集について
標記事項について別紙資料にて募集する提案があり、一部修正し承認した。
3. 平成 26 年度奈良県臨床検査協議会について
標記事項について、平成 26 年度の運営を助成するため拠出金を支出する提案があり、承認した。なお、拠出金は 2 万円で、協議会の運営状況は別紙試料の通りである。

VIII 会議、委員会等開催の申請について

1. 第 4 回生涯教育委員会

日時：平成 26 年 2 月 (未定)
場所：天理よろづ相談所病院
議題： ①検査説明に関する伝達講習会について
②その他

2. 第 5 回精度管理調査事業推進委員会

日時：平成 26 年 3 月 6 日 (木) 18 時 30 分～
場所：天理よろづ相談所病院
議題： ①平成 26 年度の事業予定について
②その他

3. 第 4 回精度保証施設認証委員会

日時 平成 26 年 3 月 未定 18 時 30 分～
場所 天理よろづ相談所病院
議題 ①来年度の活動について
②その他

4. 第 4 回臨床検査データ標準化委員会

日時 平成 26 年 3 月 未定 18 時 30 分～
場所 天理よろづ相談所病院
議題 ①来年度長期精度管理事業について
②その他

5. 第 1 回 IT 委員会

日時 平成 26 年 3 月 未定 18 時 30 分～
場所 天理医学研究所 第一研究室
議題 ①事業報告について
②次年度事業計画について
③その他

以上の会議、委員会等開催の申請について、承認した。

その他、審議事項なし

平成 26 年 2 月 13 日

一般社団法人 奈良県臨床検査技師会

議 長 今田 周二

議事録署名人 延命 孝也

議事録署名人 上杉 一義